

# 数学 I データの分析 # 7

年 組 号

氏名 \_\_\_\_\_

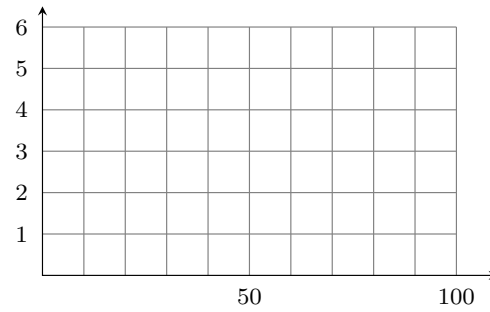
## ■ データの分析（まとめ） 必要に応じて電卓を使いなさい

1 次のデータは 10 人の国語総合のテストの点数を並べたものである。

61 62 66 71 73 75 79 80 82 93

(1) 度数分布表とヒストグラムを作りなさい。

階級	階級値	度数
60 点以上～70 点未満		
70 点以上～80 点未満		
80 点以上～90 点未満		
90 点以上～100 点		
合計		10



(2) 度数分布表を使って（階級値と度数を使って）平均値を求めなさい。

(3) データの合計 ÷ 10 人 を使って、平均値を求めなさい。

(4) 中央値を求めなさい。

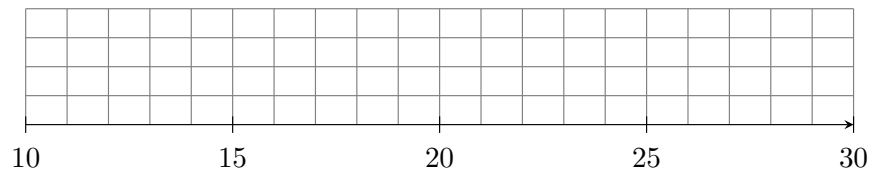
(5) 最頻値を求めなさい。（階級値を答えなさい）

2 次のデータについて答えなさい。

11 15 17 18 19 21 24 25 27 28

(1) 第 1 四分位数、第 2 四分位数、第 3 四分位数を求めなさい。

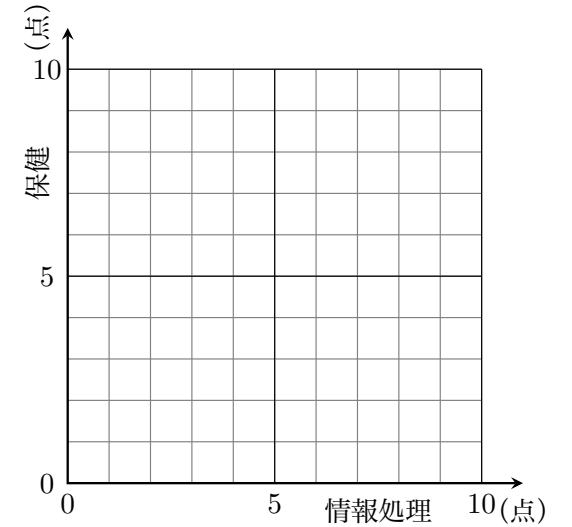
(2) 箱ひげ図をかきなさい。



(3) 四分位範囲と四分位偏差を求めなさい。

3 次の表は情報処理と保健の小テストの得点である。散布図をかきなさい。

生徒	A	B	C	D	E
保健（点）	5	8	7	5	8
情報処理（点）	9	10	3	4	8



4 次のデータは 10 人の家庭総合のテストの得点である。

63 49 67 59 43 70 52 47 72 48

(1) 平均点を求めなさい。

(2) 次の表を完成させ、標準偏差を求めなさい。

得点	偏差 (得点－平均点)	(偏差) <sup>2</sup>
63		
49		
67		
59		
43		
70		
52		
47		
72		
48		
合計		ア

$$\text{分散} = \frac{\boxed{\text{ア}}}{\text{データの個数}} = \boxed{\text{イ}}$$

$$\text{標準偏差} = \sqrt{\boxed{\text{イ}}} = \boxed{\text{ウ}}$$